

令和8年度 消防防災関連の重点施策

日 時 2026年3月6日(金) 午後1時～4時50分
受講方法 会場受講／ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)
会 場 紀尾井フォーラム 千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート1F

I. 総務省消防庁の概要及び予算について

【13:00～13:30】

大船渡市林野火災等を踏まえた緊急消防援助隊等の車両・資機材の整備や消防防災分野のDXの推進など、消防防災体制の充実強化に取り組むための令和7年度補正予算及び令和8年度当初予算案に計上した主要事業について説明する。

1. 総務省消防庁の概要

3. 令和8年度総務省消防庁当初予算案

2. 令和7年度総務省消防庁補正予算

4. 質疑応答／名刺交換

総務省 消防庁 総務課 理事官 畑中 雄貴 氏

II. 消防防災分野における研究開発の推進について

【13:40～14:10】

消防庁では、消防防災分野における課題解決や重要施策推進に資するため消防防災科学技術研究推進制度により研究開発を推進している。本講演では、消防防災分野の研究開発施策等について説明する。

1. 消防防災分野の研究開発施策

3. 採択課題の紹介

2. 革新的技術に係る消防防災分野のニーズ

4. 質疑応答／名刺交換

総務省 消防庁 技術戦略室 消防技術専門官 中嶋 仁美 氏

III. 救急業務における現状と今後の展望について

【14:20～14:50】

高齢化の進展に伴い増加する救急搬送件数などの現状をはじめ、救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、薬剤情報や診療情報等を取得する取組(マイナ救急)の今後の展望を中心に紹介する。

1. 救急業務の現状と課題

3. 質疑応答／名刺交換

2. マイナ救急の現状と課題

総務省 消防庁 救急企画室 課長補佐 安藤 陽 氏

IV. 防災情報通信施策の現状や今後の展望について

【15:00～15:30】

昨今のICTの進展や近年の大規模災害を踏まえ、防災機関においては、高度で強靱な情報通信体制の構築や災害時の確実かつ迅速な住民への情報伝達がより一層求められているところである。本講演では、防災情報通信施策の現状や今後の展望について説明する。

1. 消防防災通信ネットワークの現状と課題について

3. 質疑応答／名刺交換

2. 災害時の住民への情報伝達について

総務省 消防庁 防災情報室 課長補佐 池町 彰文 氏

V. 近年の災害と防災施策について

【15:40～16:10】

近年、風水害をはじめとした災害が頻発化・激甚化する中であって、国民の生命と財産を守る防災行政もこれまでの対応や課題を糧としてアップデートを図っていく必要がある。防災行政に係る知見を一層深めていただくため、近年の災害を踏まえた防災関係法制度の体系とともに、それらを踏まえた防災関係施策の状況を説明する。

1. 災害対策関係法制について

3. 質疑応答／名刺交換

2. 防災関係施策の動向について

総務省 消防庁 防災課 災害対策官 生田 優人 氏

VI. 消防団を中核とした地域防災力の充実強化について

【16:20～16:50】

消防団は地域防災力の中核としての重要な役割を担っている。平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」を踏まえ、消防団への入団促進や装備の充実等を進め、地域防災力の充実強化を図っているものの、消防団員数は年々減少し続けており、危機的な状況となっている。こうした消防団の現状・課題や、女性や若者をはじめとする幅広い住民の入団促進策などの消防庁の取組について説明する。

1. 消防団の現状・課題

3. 質疑応答／名刺交換

2. 消防団の充実強化に係る消防庁の取組

総務省 消防庁 地域防災室 課長補佐 有村 祐輝 氏

PROFILE 畑中 雄貴(はたなか ゆうき)氏

2009年 総務省入省。総務省消防庁消防・救急課課長補佐、外務省在フランス日本国大使館一等書記官、総務省自治財政局財政課理事官などを経て、2025年より現職。

PROFILE 中嶋 仁美(なかじま ひとみ)氏

2009年 総務省消防庁入庁。総務省消防庁国民保護運用室係長、危険物保安室係長、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会救助担当課長などを経て、2025年より現職。

PROFILE 安藤 陽(あんどう よう)氏

2003年 総務省入省。兵庫県、総務省公務員部公務員第一係長、宜野湾市企画部長などを経て、2023年より現職。

PROFILE 池町 彰文(いけまち あきふみ)氏

2010年 総務省消防庁入庁。総務省消防庁危険物保安室危険物施設係長、千葉市消防局指導課長、国土交通省住宅局建築指導課課長補佐などを経て、2024年より現職。

PROFILE 生田 優人(いくた ゆうと)氏

2017年 総務省入省。総務省消防庁総務課、総務省自治税務局都道府県税課直税第二係長、総務省地域力創造グループ地域政策課地域の元気創造推進係長などを経て、2026年より現職。

PROFILE 有村 祐輝(ありむら ゆうき)氏

2014年 総務省入省。内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター参事官補佐、外務省在サンフランシスコ日本国総領事館領事などを経て、2025年より現職。

- 受講料 各受講方法 1名につき 27,500円(税込)
※会場又はライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金11,000円(税込)で承ります。
- お申込方法 二次元バーコード、又はFAXにてお申し込み下さい。
折り返し受講証、請求書、会場地図(会場受講のみ)をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
(セミナー会場にて受講される方は受講証画面を提示、もしくはプリントアウトしてご持参ください)
※お客様の都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoomにてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用URLとID・PASSを開催前日までに送り致しますので、開催日時にZoomへご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安にVimeoにて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用URLをお送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でも都合の良い時間にご視聴頂けます。

3月6日(金)

「令和8年度 消防防災関連の重点施策」

申込日 月 日

貴社名

所在地

〒

○印をお付けください(ご自宅・お勤め先)

いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ□をお入れ下さい。)

☐ 会場受講

☐ ライブ配信

☐ アーカイブ配信

フリカナ
氏名

所属部署・役職

TEL

()

—

FAX

()

—

E-mail

ブロック体でのご記入をお願いいたします。

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄

詳細・お申込はこちら↓ ■主催 公益財団法人 原総合知的通信システム基金

■事務局(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp

※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。 26137-I

